

2014年1月6日

都市を託される責任。



## 森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17  
虎ノ門2丁目タワー  
お問い合わせ先: 広報部  
TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259

# PRESS RELEASE

### 2014年 年頭所感 ～これからの経営戦略～

#### 森トラストグループ 代表 森 章

昨年は、金融の質的・量的緩和が奏功し、さらに2020年の東京五輪開催が決定するなど、日本経済が日の出を迎え、転換期となる一年であった。世界経済も、欧米諸国がリーマンショック前の水準を超えるレベルまで経済回復を果たし、なかでも米国経済は、シェールオイル・ガスや豊富な労働力を背景に、明るい見通しとなっている。より俯瞰すれば、世界人口の増加と消費の拡大により世界経済（GDP）は約4%の成長となる。

日本経済は、この1年で日経平均株価が約2倍に上昇したが、欧米の回復に比べれば、それもまだ成長の第一段階と言える。経済を牽引してきた中国をはじめとするアジア諸国が政情・体制不安を抱える中、アジアのリーダーたる日本が果たすべき役割は高い。グローバル社会において、世界の上昇気流を取り込み、日本の発展に繋げるべく、前向きな発想に転換し、ヒト・モノ・カネを呼び込む都市づくりを行う必要がある。

当グループは、常に「成長性」「収益性」「安定性」のバランスをとった経営を行っている。この数年は「安定性」に力点を置き、財務強化を図った結果、総資産・自己資本比率ともに目標レベルを達成した。本年は、上向きの経済環境を取り込むべく、「成長性」に力点を置く経営に舵を切り、積極投資を行う。

主力の不動産事業では、本年、東京駅近接の「京橋トラストタワー」竣工を皮切りに、国家戦略上の重点エリアとなる、虎ノ門・赤坂・品川～三田に所有する大型未稼働資産や物件を活用し、日本の国際競争力強化に資する街づくりを行う。ホテル&リゾート事業では、国際都市として訪日外国人の受け皿を増強すべく、品川の東京マリオットホテルをはじめ、東京・新大阪に外資系ホテルを誘致・稼働するほか、京都や120周年を迎える万平ホテルなど、日本を代表する観光資源の魅力向上に資する企画・開発を積極的に推進する。投資事業では、国内外に多様な商機が生じる好機と捉え、未来を見据えた投資を行う。

「リスクをとるリスク」「リスクをとらないリスク」があるならば、経済環境が上向く今は、積極果敢にリスクをとるべき時代である。リスクを恐れず、都市の未来像を見据え、全社挙げて攻めの経営に転じ、社会に有益な事業を推進していく。

以上